

まったく新しい管楽器として誕生した Venova™ にテナーバージョンが登場

## ヤマハ カジュアル管楽器 『Tenor Venova』

ヤマハ株式会社は、管楽器 Venova の新製品として、『Tenor Venova (テナー ヴェノーヴァ)』を2021年10月8日(金)に発売します。



『Tenor Venova』 「YVS-140」

カジュアル管楽器「Venova (ヴェノーヴァ)」は、管楽器の本格的な演奏感や表現力をより気軽に、より身近に楽しんでいただける、まったく新しいタイプのアコースティック管楽器です。2017年に発売した「Venova」は、円筒管を分岐させた「分岐管構造」と蛇行形状による今までにない独自のデザインを採用することで、コンパクトなボディサイズながらサクソフォンのような音色を奏でることができ、管体を蛇行させることで、管楽器初心者でも演奏しやすいリコーダーに似たやさしい指使いを実現しました。またABS樹脂製のため、軽量ながらも耐久性に優れ、水洗いも可能です。これらのデザインと機能、さらには管楽器ならではの本格的な吹き心地が、管楽器初心者だけでなく経験者にも満足いただける楽器であると評価され、楽器として初めてグッドデザイン大賞(2017年度)を受賞しました。

このたび発売する『Tenor Venova』は、「Venova」の手軽さはそのままに、初めての人でもより演奏をし易く、落ち着いた、優しい音色を奏でることができるテナー音域のモデルです。

### <概要>

1. テナーサクソフォンのように落ち着いた、優しい音色
2. リコーダーに似たやさしい指使いとテナー専用マウスピースによる高い操作性
3. 気軽に扱えてメンテナンスも容易、丈夫で軽量なコンパクトボディ

品名	品番	価格	発売時期
ヤマハ カジュアル管楽器 Tenor Venova (テナー ヴェノーヴァ)	YVS-140	オープンプライス	10月8日(金)

◎初年度販売予定数(国内)：3,000本

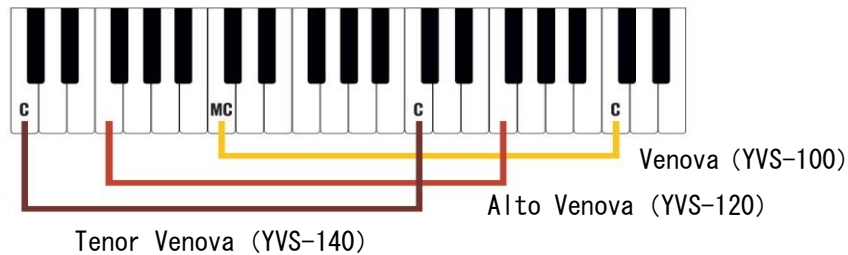
■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター Tel. 0570-013-808

## <主な特長>

### 1. テナーサクソフンのように落ち着いた、優しい音色

マウスピースに付けたリードを震わせて発音し、テナーサクソフンのように落ち着いた、優しい音色と、リード楽器ならではの本格的な吹き心地によって、表現力豊かな演奏ができます。またヤマハ独自の音響解析技術を生かして管体の内径と音孔の設計を最適化することで2オクターブの音域を実現しており、多くの楽曲の演奏が可能となっています。



### 2. リコーダーに似たやさしい指使いとテナー専用マウスピースによる高い操作性

「分岐管構造」と蛇行形状によって、リコーダーに似たシンプルな指使いを実現しているだけでなく、比較的大きなマウスピースを採用していることで音のコントロールがしやすく、管楽器初心者でも気軽に演奏を楽しむことができます。

### 3. 気軽に扱えてメンテナンスも容易、丈夫で軽量のコンパクトボディ

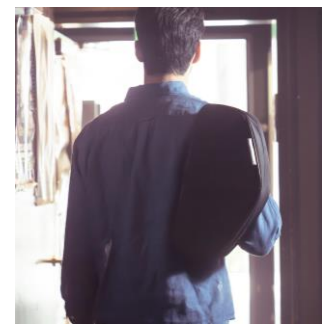
ボディがABS樹脂製のため、軽量で壊れにくく水洗いが可能で、気軽に取り扱えて簡単にメンテナンスできます。また耐久性が高く安定性に優れた樹脂製の専用リードを付属し、キイ部分のパッドにも安定性の高い合成素材を使用しました。丈夫でコンパクトなので、気軽にどこへでも持って行くことができ、ライブハウス、スタジオ、アウトドアといった様々な場面で演奏を楽しむことができます。



水洗いが可能で、お手入れが簡単



付属の専用ソフトケース



## <製品仕様>

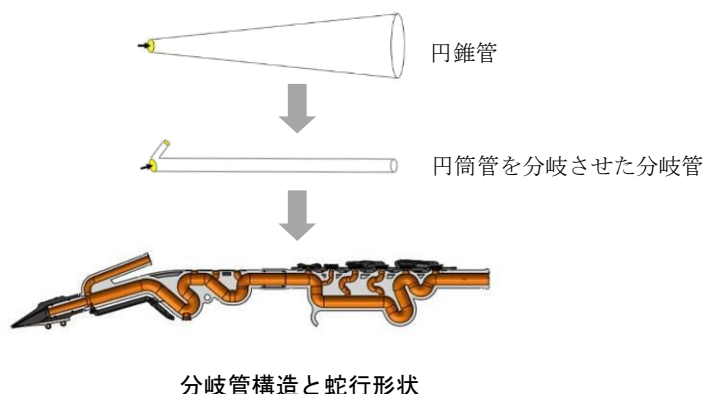
製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

[https://jp.yamaha.com/products/musical\\_instruments/winds/casual\\_wind\\_instruments/venova/](https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/winds/casual_wind_instruments/venova/)

## <開発の背景>

「Venova」は、「もっと気軽に、もっと自由に、より多くの人に管楽器の演奏を楽しんでほしい」という思いから生まれました。最大の特徴である「分岐管構造」は、1993年発売の当社シンセサイザー「VL1」に搭載されたデジタル信号処理によるバーチャル・アコースティック音源に用いられた「分岐管理論」を応用し、具現化したものです。豊かな音色ややさしい指使いなどの特長を備えたまま構造をシンプルにすることができ、またメンテナンスが容易でコンパクトなボディを実現しています。

2017年に初代 Venova「YVS-100」、2019年に Alto Venova「YVS-120」を発表して Venova のファンを着実に増やしてきましたが、「テナーも欲しい」というご意見が多く寄せられたことから、Tenor Venova「YVS-140」を開発しました。テナーパートならではの落ち着いた優しい音色が、Venova の楽しみ方をさらに広げてくれることを願っています。



## <オンライン体験会のご案内>

Venova の特長・魅力のご紹介から、タンギングや低音・高音を出すコツといった攻略法までを、Venova の開発にも携わったサクソフォン奏者の福井健太氏が解説します（参加費：無料）。

詳しくは以下専用ウェブページをご確認ください。

<https://member.jp.yamaha.com/event/id-718>

### Venova オンライン TOUCH & TRY



\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満（いなみつ）

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

#### ■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-013-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）